



平成23年度 北中物語第16号

平成23年8月29日

文責:校長 中村 裕子

校長mail yuko-nakamura@staff.gsn.ed.jp

# 真夏の栄光!!!

## ◎第46回群馬県中学校総合体育大会

- ☆卓球 女子シングルス 第5位(関東大会出場) 神戸萌恵(2年)
- ☆水泳 男子団体 第5位 33点
  - 男子100mバタフライ 第2位 小林拓海(3年) ※全国大会出場
  - 200mバタフライ 第1位 小林拓海
  - 100m背泳ぎ 第5位 高柳 遼(3年) ※関東大会出場
  - 200m背泳ぎ 第7位 高柳 遼 ※関東大会出場
  - 400mメドレーR 第3位 ※関東大会出場
    - 高柳 遼 若林 雄治(3年) 小林 拓海 太田 裕也(1年)
  - 女子400m自由形 第6位 瀧本 和(3年) ※関東大会出場
  - 200mバタフライ 第7位 瀧本 和 ※関東大会出場
  - 800m自由形 第3位 瀧本 奏(1年) ※関東大会出場
  - 男子50m自由形 太田 裕也
  - 200m平泳ぎ 若林 雄治
  - 400mリレー 小林 拓海、若林 雄治、太田 裕也、高柳 遼
  - 女子100mバタフライ 工藤 志織(2年)
  - 200m個人R 瀧本 奏

※関東大会出場

## ◎第53回群馬県吹奏楽コンクール中学校Aの部

銅賞

## ◎第33回群馬県少年の主張西部地区大会

優秀賞 奥寺 遙 松本 礼奈 後藤 柚香



## ◎第12回全国中学生創造ものづくり教育フェア群馬県大会「あなたのためのお弁当コンクール」※学校として3連覇!!!



最優秀賞(阿部先生弁当) 金屋百音 森田真衣 坂井千花 (全国大会出場)  
優秀賞(準優勝・必勝! 駅伝弁当) 倉澤 葵 倉澤 南

総勢138名の選手団による県総体への参加、勝ち進むことは生やさしいことではありませんでした。しかし、どの部もどの生徒もこれまでの最高のできであったように思います。特に3年生にとっては、敗れて生まれる喪失感や切なさが、また成長の糧となります。(青春時代の貴重な感情)がんばった者にしかわからない気持ちを大切にさせたいものです…。

8月早々、部活動は2年生が堂々と引っ張っていています。新しいシーズンの幕開けです。これからどんな涙や笑い、悔しさや喜びのドラマが待っているのでしょうか…。

「たかが部活動、されど部活動」、部活動の持つ意義の大きさは、いかなる時代にも不変です。どうぞ、北中部活動を表だって応援してください!!!



## 2学期の指導、ご理解・ご承知ください。

2学期という時期は、①1学期5ヶ月（4月～8月）の行動や考えが形になって現れてきます。これは、望もうが、望まざろうが容赦なく表れてきます。具体的に申し上げますと、

- ①学習面では1学期の努力が「実力」となって形となります。「学習成果は3ヶ月後から表れる」と言われるのは本当です。
- ②行動面では、よい習慣、悪い習慣が形になって表れてきます。それは、日々の積み重ねがその子どもの「癖」として定着するからです。例えば、この頃からの遅刻や宿題忘れはなかなか直りにくいのです。反対に、自信に満ちあふれてくる生徒が多数出現してくるのもこの時期の特徴です。（特に部活動がんばった3年生に顕著です）
- ③日常の心のあり方が、性格となってあらわれてきます。反抗する子どもはこの時期から、何に対しても、誰に対しても反抗します。反対に、友人も考え方にもよいものを求める子どもが多数出てきます。（本質的な価値に気づくのです）

以上、2学期の特徴を示してきましたが、北中学校の生徒は総じて、学力、行動様式、心のあり方が順調に成長していますので、期待はすれど、過剰な心配はしていません。しかし、どの子どもも「これでいい、これで十分」というわけにはいきません。よりよい個人になるためにさらに力を入れて指導してまいります。

そこで、特に次の点について、北中学校として、全体で指導してまいりますのでご承知ください。

それは「行動教育」を徹底させていきます。

具体的には、「やるべきことは必ずさせる」として、

- 提出物等不完全な場合は、放課後残してやらせていきます。

この場合、部活動はできません。（部活動より優先させるべきことですから。これができないようでは部活動で求める力につきません）

- 言葉遣い、礼儀等、きちんと指導していきます。例えば、いわゆる「タメ口」等の根絶をしたいと考えています。

また、他者への言動、公共物の取り扱い等にも注意を促していきます。

そして、保護者様との面談を積極的に行います。（保護者様が相談しやすい体制をとります）

### お願いです

日常の部活動の様子を参観にお出でください。（朝・放課後・駅伝練習等々）日常の活動にお子さんのよさや課題が表れています

特に、お父様、ぜひ、ぜひ・・・。試合の応援も願いたいところですが、下半期は練習参観を日常的に盛んにしたいと考えています！！